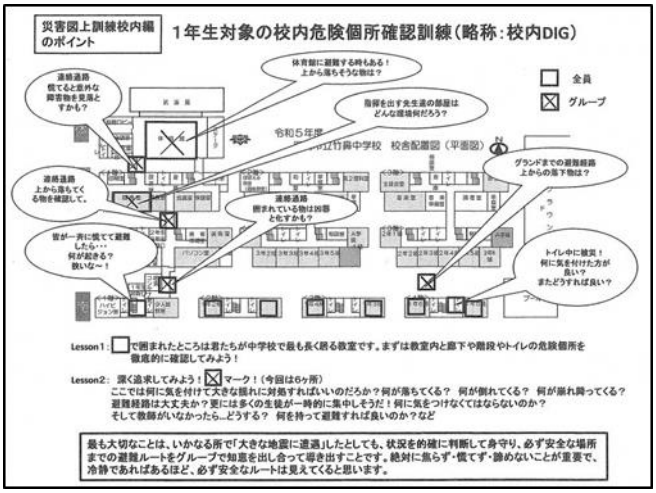
家庭教育学級活動報告

園・学校名	竹鼻中学校
活動名 （テーマ）	親子で学ぶ防災学習　校内ＤＩＧ訓練
活動内容	地域・学校防災プロデュース＆アドバイザー・防災士の井手行信さんをお招きして、「自分たちで確かめる校内危険箇所　～地震災害編～」と題して、ＤＩＧ訓練（災害図上訓練）とお話をいただきました。 阪神淡路大震災、東日本大震災、熊本地震の発生時の動画や、名古屋で同レベルの地震が発生したときのシミュレーション動画等を視聴し、想像以上に長時間に渡り、激しい揺れにさらされることに気づかされました。また、普段行っている命を守る訓練（避難訓練）のように、簡単には避難できないことや、机の下に潜り込んで行うシェイクアウト訓練も、激しい揺れに遭えば、両手で机の脚を押さえつけるだけでは、机が倒れてしまい、頭や背中を落下物から守ることが難しいということを学びました。
活動の様子	 **保護者の声** 学校の中に危険個所があるという発想がなくて、少しびっくりしました。家庭では水やウエットティッシュの準備はしてありますが、十分とはいえません。小学生の子もいるのですが、何かあったときは、家の近くにある「文化センター」に避難するようにと家族では決めています。 ５日分ぐらいの食料や必要なものは１つにまとめてあり、すぐに持ち出せるようには準備しています。避難所の確認も家族でしていますが、家から少し遠いので、そこまで安全に避難できるかが不安です。